

## 開催趣旨

昨今、食品製造業の人手不足・人材不足の問題が深刻化しており、生産性の向上が急務となっています。しかしながら、どのように生産性を向上させ、またそのための課題にどのように取り組むかを各企業が独自で見つけ出すのは非常に難しい状況です。そこで、農林水産省では、食品製造業の生産性の向上に関する専門家の講演、実際に生産性向上に取り組む現場の事例紹介、生産性向上を目指す支援業者（メーカー等）のプレゼンテーション、講演者や支援業者との交流等を内容としたフォーラムを開催致します。

## 講師紹介



### 弘中泰雅氏（農学博士、水産学修士）

食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長  
テクノバ株式会社代表取締役  
日本生産管理学会 理事、日本穀物科学研究会理事

専門分野：2年で20%生産性向上を目標に全国の多様な食品工場の生産性向上に取り組む。「食品工場の生産性2倍」など食品工場の生産性向上に関する著書多数。

Mail: hironaka@technova.ne.jp HP: <http://www.technova.ne.jp/>



### 高本治明

一般社団法人日本ロボット工業会 客員研究員

経済産業省「ロボット導入実証事業」事務局の実務責任者を3年間、「システムインテグレート育成事業」事務局の実務責任者を1年間担当し、400件に及ぶ最新ロボット導入事例に触れる。FA・ロボットシステムインテグレート協会設立準備事務局も担当。



### 横山真也氏

株式会社神戸屋 関西事業本部 事業第1部 東淀製パン2課 課長

平成4年株式会社神戸屋に入社。入社以来、製パン工場で菓子パン類の製造に従事し平成26年に製造課長に着任。

現在は製造の管理者として監督職に『仕事の教え方』や『人の扱い方』を中心に教育を行いながら、製造現場の問題点抽出・改善に務めております。

平成11年日本パン技術研究所派遣。平成17年製パン技能検定1級取得。



### 下間篤氏

株式会社バイナス 取締役営業部長

2008年より、コンビニエンスストアの自動化、農作物&水産物の自動化など食品、農業を中心にマーケティング、営業に従事。センシング技術を使った最先端技術&ユニークなロボットアプリケーションの提案営業を手掛けており現在に至る。



□ ■ □ 今後の食品産業生産性向上フォーラムの開催予定はこちらをご覧ください。

<http://robo-navi.com/foodforum/index.html>



QRコード

主催：農林水産省  
後援：一般社団法人日本生産管理学会  
実施：一般社団法人日本ロボット工業会 TEL：03-3434-2919 FAX：03-3578-1404  
Mail：takamoto@jara.jp（担当：高本）

# 第4回食品産業生産性向上フォーラム in 大阪

## プログラム・プレゼンテーションガイド

開催日時：

2018年（平成30年）7月5日（木）

13:00～18:00（開場12:30）

開催場所：

大阪商工会議所（地下1階1号、2号）

## プログラム

13:00-13:15 開催主旨説明

農林水産省食料産業局食品製造課

13:15-14:05 基調講演

「食品製造業の生産性低迷の原因と打開策」

弘中泰雅氏（食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長）

「食品産業における機械化・ロボット化の現状とポイント」

一般社団法人日本ロボット工業会

14:05-14:45 生産性向上に向けた先進事例紹介

株式会社神戸屋、株式会社バイナス

14:45-15:15 農林水産省よりお知らせ（補助金、働き方改革について）

15:15-15:25 経済産業省よりお知らせ（補助金について）

15:25-17:30 生産性向上支援事業者によるプレゼンテーション及び交流会

（工程改善、意識改革、IT活用、機械化自動化等による食品製造業生産性向上を支援する事業者によるプレゼンテーション）

MJMG、パナソニック、日本能率協会コンサルティング、i Smart Technologies、シナプスイノベーション、農研機構、ニチワ電機、CKD、オムロン、三菱電機、スズキ麺工、オフィスエフエイ・コム

18:00

閉場

農林水産省

# プレゼンテーション 企業情報

## IT 利用による業務のムダ取り ～作業日報をその場で入力。集計転記を排除～

### 株式会社エムジェイ・エムジー

コンサルティング

生産性向上を実現するためには、物づくり改善と合わせて物づくりを管理する生産管理業務の効率化が必要です。

この効率化を業務改善（必要に応じてシステム利用）指導を PDCA 管理サイクルのスピードアップを中心に活動しています。



- 住所：〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F
- 問合せ先：代表取締役 生産管理コンサルタント 清水 秀樹
- 電話番号：090-8104-0177
- E-mail：shimizu-hideki@mjpg.co.jp
- URL：http://mjpg.co.jp

## 食品製造業の改善・生産性向上を実現します

### 株式会社日本能率協会 コンサルティング

コンサルティング

JMAC 日本能率協会コンサルティングは、多くの食品製造業の現場改善、生産性向上、コストダウンをお手伝いします。生産性が低下する様々な口スを削減し、生産計画の平準化や最適化、製造ロットの見直し、人的作業改善（作業の削減、統合、組み替え、単純化、省力化等）、重筋作業の軽減、設備導入検討支援など、限られた人員でより高い生産性を実現するための改善提案と実行を支援します。



- 住所：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 7F
- 問合せ先：企画営業本部 寺脇 悟
- 電話番号：03-4531-4316
- E-mail：satoru\_terawaki@jmac.co.jp
- URL：https://www.jmac.co.jp/

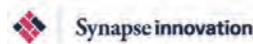
## IoT 対応次世代生産管理システムのご紹介

### 株式会社シナプスイノベーション

ソフトウェア

食品製造業をはじめとして、プロセス生産に最適な生産管理システムをご紹介します。

各種製造装置・ロボット・センサ類から取得したデータを弊社 HiTHub(IoT 基盤) を介して、生産課管理システムや基幹システムと連携出来ます。



HACCP CCP(重要管理点) 管理に有用です。

- 住所：〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2 近鉄堂島ビル 20F
- 問合せ先：AI&IoT 事業戦略室 市川 裕則
- 電話番号：06-6343-1212
- E-mail：contact@synapse-i.jp
- URL：https://www.synapse-i.jp/

## 食品業界の自動化事例紹介

### 株式会社バイナス

ロボット Sier

株式会社バイナスは、個体差、掴みにくいワークをビジョンカメラ、エンドフェクタを駆使して高速で高精度にワークの仕分け、整列の自動化を実現するロボットアプリケーションが得意なシステムインテグレータです。また最近では農業分野の収穫後の野菜の加工、箱詰めなど新たな市場にロボットの導入を提案しております。



- 住所：〒490-1312 愛知県稲沢市平和町下三宅菱池 917-2
- 問合せ先：営業部 川口
- 電話番号：0567-69-6981
- E-mail：kawaguchi@bynas.com
- URL：http://bynas.com

## 人手不足を生産性向上で解消

### パナソニック株式会社 ナレッジサービス推進室

コンサルティング

人材不足を生産性向上で乗り切りましょう。現場にはびこるムダを取り除き本来の実力を最大発揮。当社がこれまでに培った「技術・ノウハウ・知見」を活かして、貴社の体質強化と事業成長を全力で支援します。貴社社員主体の現場改善で「社員自らが考え、行動し、人が育ち、活動が定着する」。そんな魅力ある強い会社を実現しませんか。



- 住所：〒540-6302 大阪市中央区城見 1-3-7 松下 IMP ビル 2F
- 問合せ先：ナレッジサービス推進室 営業総括 齊藤 猛
- 電話番号：06-4790-0104
- E-mail：knowledge@ml.jp.panasonic.com
- URL：http://www.panasonic.com/jp/business/knowledge/

## 1 時間で始めるスマートファクトリー化

### i Smart Technologies 株式会社

コンサルティング

汎用センサーを用いて、昭和の機械でも接続可能、町工場でも簡単に使える IoT システムを自社開発。

生産数、停止時間、サイクルタイムを把握し、改善スピードの大幅アップを実現。

生産状況を見える化して改善につなげた当社の取り組み及びシステムについてご紹介します。



- 住所：〒447-0035 愛知県碧南市中山町 7-26
- 問合せ先：マーケティング部 岡田 元輝
- 電話番号：0566-93-5100
- E-mail：info@istc.co.jp
- URL：http://istc.co.jp/

## 農研機構の食農ノウハウを活用しませんか？

### 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

研究機関

農研機構は、日本の農業・食品産業の発展に向けた技術開発を担う研究機関です。遠近未来の農業・食品産業における食糧安定供給、地域農畜産物活用等に向けて、研究開発・成果普及に取り組んでいます。様々な品種の農畜産物の加工適性、多種多様な食品の特性等、食品加工操作の最適化に不可欠な基盤情報及びノウハウを蓄積していますので、是非お役立てください。



- 住所：〒305-8517 茨城県つくば市観音台 3-1-1
- 問合せ先：食農ビジネス推進センター (ABIC) 山本 和貴
- 電話番号：029-838-6993
- E-mail：kazutaka@affrc.go.jp
- URL：http://www.naro.affrc.go.jp/index.html

## 外食中食産業の省人化と生産性向上

### ニチワ電機株式会社 大阪支店

厨房機器メーカー

業務用厨房機器専門のメーカーとして、従来までの個別の調理法から、同時に別々の調理を仕上げる混流生産方法を提案。また、モノの移動運搬を自動追従、自動走行するシステムや、労働環境改善の置換換気空調システムについても、一級建築設計事務所の立場からご提案致します。農水省、厚労省高度化 HACCP 認定は 12 施設コンサル実績があります。



- 住所：〒532-0025 大阪府大阪市淀川区新北野 1-14-2
- 問合せ先：大阪支店 支店長代理 中村 剛
- 電話番号：06-6838-5001
- E-mail：ts-nakamura@nichiwadenki.co.jp
- URL：http://www.nichiwadenki.co.jp/

## 人手不足や技術継承等の 食品製造現場の課題解決策をご提案

### オムロン株式会社

ロボットメーカー

弊社はロボットのみでなく、その前後工程も含めた自動化提案で食品製造業のお客様の人手不足対策への解決策をご提案します。例えば、食品の焼き温度調整（温度制御）～整列搬送（コンベア制御）～良否検査（画像センサ）～トレー・袋詰め（ロボット）等、従来人手に頼らざるを得なかった工程の自動化をご提案、また品質・稼働データの活用によりお客様の生産性向上に貢献します。



- 住所：〒530-0003 大阪市北区堂島 1 丁目 6-20 堂島アバンザ 16F
- 問合せ先：西日本営業課 原 和央
- 電話番号：06-6347-5816
- E-mail：kazuhito\_hara@omron.co.jp
- URL：https://www.fa.omron.co.jp/

## 食品製造 特に麺類での生産性向上の手助けをします

### 株式会社スズキ麺工

製麺機械メーカー

創業 96 年、手延べ麺に端を発し、生麺・乾麺・即席麺等多様な麺、及び、製麺設備の製造を行ってきました。現在は生麺、半生麺の製造、及び製麺機械製造部門を合せも持つ総合メーカーです。食品機械製造メーカーには、HACCP をはじめとする衛生的、人手不足に対応する効率的な機械装置が求められています。弊社でお手伝いできることがございましたらお気軽にご連絡下さい。



- 住所：〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄 509-1
- 問合せ先：営業部 矢切、横溝
- 電話番号：0865-44-2125
- E-mail：noodle@turuturu.co.jp
- URL：http://www.turuturu.co.jp

## 新方式助力装置パワフルアーム 空気圧で重量物の搬送をアシスト

### CKD 株式会社 大阪営業所

空圧機器メーカー

「働く人のために」をコンセプトに、職場での作業負担軽減と作業者の安全確保に貢献する「ヒューマンアシスト製品」です。下からのアクセスを可能にした新しい方式の助力装置で、多軸仕様で折りたたみ格納ができ収納時もコンパクト。用途や場所に合せて最大 3 軸まで自由な組み合わせが選べ、より高く、より遠くへの重量物搬送が可能になります。女性やシニア活躍職場の実現、多人数作業の改善、生産性向上に貢献します。



- 住所：〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-3-20
- 問合せ先：CKD 西日本支店 大阪営業所 所長 中村 章宏
- 電話番号：06-6459-5775
- E-mail：a-nakamura@ckd.co.jp
- URL：https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/

## 三菱電機の産業用ロボット MELFA

### 三菱電機株式会社

総合電機メーカー

弊社は、ものづくり現場の生産性向上・効率化をご支援すべく、数多くのパートナー様と連携し、総合 FA 機器メーカーとして取り組んでおります。

今回は、食品産業に関わる皆様方に、現場の生産性向上・効率化のお役に立てる三菱電機の産業用ロボットをご紹介します。(FA 統合ソリューション (e-F@ctory)、安全ソリューション他 ロボットの最新技術・実施例など)



- 住所：〒100-8310 東京都千代田区丸の内 2-7-3 (東京ビル)
- 問合せ先：機器計画部サーボ・ロボットシステムグループ 牧 恭平
- 電話番号：03-3218-6752
- E-mail：Maki.Kyohei@cb.MitsubishiElectric.co.jp
- URL：http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/

## 食品業界ロボット導入最新事例

### 株式会社オフィスエフエイ・コム

ロボット Sier

100 名以上の技術者在籍 + 国内 7 工場・海外 4 拠点の自社製作工場を持ち、機械設計から装置製作・電気ソフト制御・上位系ソフトウェアまでの FA-IT 一括提案が可能。

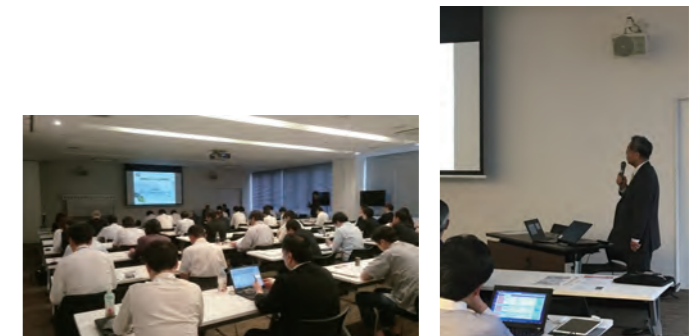
創業 20 年で国内外 2000 工場以上の自動化を実現し、現場の自動化に必要なあらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット Sier。



- 住所：〒329-0216 栃木県小山市檜木 293-21
- 問合せ先：General Manager 青木 伸輔
- 電話番号：080-8122-0710
- E-mail：s.aoki@office-fa.com
- URL：http://www.office-fa.com/

## プレゼンテーションスケジュール

- 15:30 株式会社エムジェイ・エムジー
- 15:40 パナソニック株式会社
- 15:50 日本能率協会コンサルティング
- 16:00 i Smart Technologies 株式会社
- 16:10 株式会社シナプスイノベーション
- 16:20 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構
- 16:30 ニチワ電機株式会社
- 16:40 CKD 株式会社
- 16:50 オムロン株式会社
- 17:00 三菱電機株式会社
- 17:10 株式会社スズキ麺工
- 17:20 株式会社オフィスエフエイ・コム



第 3 回食品産業生産性向上フォーラムの様子